

2026年度大会実施要項【社会人事業】①

一般社団法人京都府卓球協会

第9回全日本ラージボール卓球選手権大会京都府予選会

第39回全国ラージボール卓球大会京都府予選会

(注) 上記2大会京都府予選会に重複出場はできません。

1. 日時 4月12日(日) 9時開場

2. 会場 島津アリーナ京都 第2競技場

3. 種目と代表数 (1) シングルス

①一般男子シングルス ⑩一般女子シングルス ※年齢制限なし

②男子シングルス 40(40歳以上) ⑪女子シングルス 40(40歳以上) ※1987年(昭和62年)4月1日以前に生まれた者

③男子シングルス 50(50歳以上) ⑫女子シングルス 50(50歳以上) ※1977年(昭和52年)4月1日以前に生まれた者

④男子シングルス 60(60歳以上) ⑬女子シングルス 60(60歳以上) ※1967年(昭和42年)4月1日以前に生まれた者

⑤男子シングルス 65(65歳以上) ⑭女子シングルス 65(65歳以上) ※1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者

⑥男子シングルス 70(70歳以上) ⑮女子シングルス 70(70歳以上) ※1957年(昭和32年)4月1日以前に生まれた者

⑦男子シングルス 75(75歳以上) ⑯女子シングルス 75(75歳以上) ※1952年(昭和27年)4月1日以前に生まれた者

⑧男子シングルス 80(80歳以上) ⑰女子シングルス 80(80歳以上) ※1947年(昭和22年)4月1日以前に生まれた者

⑨男子シングルス 85(85歳以上) ⑱女子シングルス 85(85歳以上) ※1942年(昭和17年)4月1日以前に生まれた者

※京都府代表数は全種目合計男子 20 名、女子 20 名

(2) 混合ダブルス(2名の合計年齢)

①一般混合ダブルス(年齢制限なし) ②混合ダブルス 80(合計 80 歳以上) ③混合ダブルス 100(合計 100 歳以上)

④混合ダブルス 120(合計 120 歳以上) ⑤混合ダブルス 130(合計 130 歳以上) ⑥混合ダブルス 140(合計 140 歳以上)

⑦混合ダブルス 150(合計 150 歳以上) ⑧混合ダブルス 160(合計 160 歳以上)

※京都府代表数は全種目合計 12 組

4. 試合方法

①各種目とも 11 ポイント3ゲームマッチとする。

②各種目3~4人(3~4組)の予選リーグ及び決勝トーナメント方式(参加人数により変更有り)

5. 参加資格

①参加者は2026年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。

②中学生以下の児童・生徒及び高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。

③各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目に出場することができる。

④両大会への重複エントリーはできない。

⑤第8回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス8位、混合ダブルス3位(4組)までに入った選手は第39回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし混合ダブルスのみ3位までに入りペアを解消した場合は第39回全国ラージボール卓球大会にシングルス・ダブルスとも出場できる。(その場合、混合ダブルスの推薦資格はない。)

⑥同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。

⑦混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体(京都)の者に限る。

⑧出場する選手は日本国籍を有する者とする。ただし、下記の各号の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。

(ダブルス種目は参加資格制度を設けない。)

(イ)日本国民であった者の子(養子を除く)で、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。

(ロ)日本で生まれた者で、引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。またはその父、母(養父母を除く)が日本で生まれた者。

(ハ)外国で生まれた者で、引き続き10年以上日本に居所を有する者。

(ニ)日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から3年を経過し、かつ、引き続き1年以上日本に住所を有する者。

※2026年度より変更

⑨【無条件参加選手】

・全日本ラージボール卓球選手権大会の⑤に該当し本大会に参加する選手は予選会参加申込締切日までに無条件出場の申込をしてください。

・全国ラージボール卓球大会の無条件出場はありません。

6. 競技ルール

①現行のラージボール卓球ルール(競技大会ルール)による。

また以下の通り変更事項があります。予選会より適用しますのでご注意ください。

・競技ルール変更事項

○競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。

○ダブルスを組む競技者は、靴および靴下、服装についての広告の数・大きさ・色・デザインを除いて、同じ服装で協議すること。

②使用球はニッタク ラージボール 44 プラ3スター (全日本ラージは本大会も同じ。全国ラージは選球制)

③表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみ使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。

7. 中央大会

第9回全日本ラージボール卓球選手権大会 12月4日(金)~6日(日) 熊本県・ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館)

第39回全国ラージボール卓球大会 11月21日(土)~23日(月・祝) 岡山県・シゲトアリーナ岡山

※全国ラージボール卓球大会については審判ができること。(できれば公認審判員の資格を有することが望ましい)

なお帯同者が代わりに審判をしてもよい。

両大会とも参加料 シングルス1名 4,000 円、ダブルス1組 5,000 円。

8. 参加料

シングルス 1,500 円、ダブルス(1組) 2,000 円

9. 申込期間

3月18日(水)~4月1日(水) ※4/1必着(以降は受け付けません)

※ 全日本ラージと全国ラージは用紙を分けて記入して申し込んでください。

10. その他

体育館駐車場には停められません。車でお越しの方は周辺のコインパーキングをご利用ください。

第38回全国健康福祉祭埼玉大会卓球競技(ラージボール競技)

1. 日 時 4月12日(日) 13時～
2. 会 場 島津アリーナ京都 第2競技場
3. 種 目 ①男子 60 歳以上の部 ②男子 65 歳以上の部 ③男子 70 歳以上の部
代表数 ④女子 60 歳以上の部 ⑤女子 65 歳以上の部 ⑥女子 70 歳以上の部
(注)全国大会の年齢要件は、男女とも 70 歳以上1名・65 歳以上1名・60 歳以上1名。
4. 試合方法 個人戦シングルス、3～4人の予選リーグ及び決勝トーナメント方式(参加人数により変更有り)
とルール ラージボール卓球ルール適用。表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみ使用できる。
5. 使用球 ニッタク ラージボール 44 プラ3スター
6. 参加資格 60 才以上(昭42年4月1日以前生れ)で京都府内在住の男女。
本会登録会員以外の方も自由に参加できます。
ただし、前年度(2025年度)の全国健康福祉祭の本戦に参加された方は出場できません。
7. 全国大会 全国健康福祉祭は11月7日(土)～9日(月) 埼玉県:アイル・アリーナ ウイング・ハット春日部
都道府県対抗団体戦で6名で1チーム編成、京都より2チーム参加(京都府・京都市各1)
参加費用の一部は行政より補助があります。
8. 参加料 シングルス 1,500 円
9. 申込締切 3月18日(水)～4月1日(水) ※4/1 必着(以降は受け付けません)
10. その他 申込にあたっては、必ず現住所地の市区町村名(京都府下且つ京都市外と生年月日をご記入ください)。

京都市内在住の方は、下記に申し込んでください。

《申込先》 〒605-0981 東山区本町九丁目 108-1 小寺光昭方

京都市卓球協会 TEL 075-561-2354

《申込方法》 参加料を下記の金融機関に振込後、振込票コピーを同封して上記に郵送してください。もしくは
現金書留に申込書とともに郵送していただいても構いません。ただし FAX での申込は不可とします。

《振込口座》 京都中央信用金庫 堀川支店 普通 2347266 名義 京都市卓球協会 田中悟

第76回全日本実業団卓球選手権大会京都府予選

1. 日 時 4月26日(日) 9時開場
2. 会 場 綾部市総合運動公園体育館
3. 種目と代表数 ①男子団体 代表 3 チーム ②女子団体 代表 3 チーム
4. 試合方法 ①チーム編成は監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録し(監督のみでコーチがいないチーム編成を認める)
4シングルス・1ダブルスで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。また、各選手は単複に
重複して出場することができるが、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。
②外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。
③トーナメント方式。(参加数によってはリーグ戦の場合もある)
シングルス・ダブルスとも5ゲームマッチ。
5. 参加資格 ①2026年度(公財)日本卓球協会選手登録をし、監督・コーチは当該年度(公財)日本卓球協会役職者登録をすること。
監督・コーチは必ず役職者章を予選会時、腕に付けること。選手は段級制規定に定められた有段者とする。(段位は
問わない)
②チーム編成は、原則として京都府内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、
2026年4月30日以前から引き続き当該団体に**正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上
の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする**。(学校の場合、学生、生徒を除く)
③②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び
各工場等とチームを統合してもよい。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。
ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場(予選会を含む)している場合、関連他チームへ加わることは
できない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。
④③を適用する団体は、予選会申込書にその旨を明記すること。
⑤チーム編成に不正または不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。(京都府予選においてチーム
名にA、Bなどを冠したものは同一チームとみなし、全国大会へは複数のチームは出場できない)
⑥種目にかかわらず、複数のチームで同一の監督が登録することはできない。
⑦**監督・コーチは、出場都道府県で役職者登録している者に限る。**
6. 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②使用球はニッタク プラ3スタープレミアム(本大会は選択制)
7. 中央大会 第76回全日本実業団卓球選手権大会 7月30日(木)～8月2日(日) 福井県:セーレン・ドリームアリーナ
参加料 1チーム 60,000 円
※予選通過チームは当日申込手続きを行いますのでご準備ください。
8. その他 予選会申込時点で、**必ず監督1名を役職者登録完了しておくこと(選手が兼任可能ですが、その場合選手兼役職者で
(公財)日本卓球協会登録してください。役職者章を発行します。)**
コーチについては本大会への登録はフリーですが、エントリーする場合は監督と同様に役職者登録してください。
9. 参加料 1チーム 6,000 円
10. 申込締切 3月25日(水)～4月8日(水) ※4/8 必着(以降は受け付けません)

バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会京都府予選

1. 日 時 4月26日(日) 9時開場
2. 会 場 綾部市総合運動公園体育館
3. 種目と代表数 ①男子一般の部 ②女子一般の部 ③男子30歳以上の部 ④女子30歳以上の部
⑤男子50歳以上の部 ⑥女子50歳以上の部 ⑦男子65歳以上の部 ⑧女子65歳以上の部
⑨男子小・中学生の部 ⑩女子小・中学生の部
※代表は全種目男女とも各1チーム
4. 試合方法
・各種目ともトーナメント方式。(参加数によってはリーグ戦の場合もある)
・ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。
【一般の部】監督1名、コーチ1名、選手4～6名(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。
登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
【30歳以上の部】選手は30歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
【50歳以上の部】選手は50歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
【65歳以上の部】選手は65歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
【小・中学生の部】監督1名、コーチ1名、選手4～6名(小・中学生のみ)(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生
5. 参加資格
①参加者は2026年度(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは予選会申込締切日までに役職者登録を完了していること。監督・コーチは必ず役職者章を予選会時、腕に付けること。
なお、選手についても予選会の申込締切日以降の新規登録した選手の参加は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
②参加チームは、京都府登録地で所属している役員、選手からなるクラブ単位とする。
③出場選手は(予選会を含めて)同一年度に1人1種目までとする。
④男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
⑤予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
⑥前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。
⑦外国籍の選手(日本で出生した者は大会申込み時点まで3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申込み時点まで10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。)
⑧本大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ 第49回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(但し、予選会を除く。)
⑨一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、第76回全日本実業団選手権大会(本大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場できない。
⑩30歳以上の部男・女は、1997年(平成9年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
⑪50歳以上の部男・女は、1977年(昭和52年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
⑫65歳以上の部男・女は、1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
⑬小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
○第4種中学生(地域展開)の区分で会員登録している選手は参加できない。※2026度より追加事項
⑭種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。
⑮【前年度ランキングによる推薦出場チーム】該当なし
6. 競技ルール
①現行の日本卓球ルールによる。
②使用球はバタフライ スリースターボール R40+ (本大会も同じ)
7. 中央大会
バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会 11月20日(金)～23日(月祝)
福島県:宝来屋ボンズアリーナ(郡山総合体育館)
- 参加料 1チーム 40,000円 小・中学生の部は 30,000円
※予選通過チームは当日申込手続きを行いますのでご準備ください。
8. その他
予選会申込時点で、必ず監督1名を役職者登録完了しておくこと(選手が兼任可能ですが、その場合選手兼役職者で(公財)日本卓球協会登録してください。役職者章を発行します。)
コーチについては本大会への登録はフリーですがエントリーする場合は監督と同様に役職者登録してください。
9. 参加料 1チーム 6,000円 但し、小・中学生の部は 4,000円
10. 申込締切 3月25日(水)～4月8日(水) ※4/8必着(以降は受け付けません)

.....<申込事項>.....

申込方法

- ・申込書用紙(申込書 Excel ファイルを当協会 HP に掲載しています)に記入し、参加料振込日も記入、振込先口座を○で囲み郵送してください。
- ・申込は郵送のみでFAXでの申込は不可とします。申込締切後は一切受付いたしませんのでご注意ください。(締切日必着)
- ・郵送先は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
(一社)京都府卓球協会 TEL 080-2467-4871

- ・参加料は下記の機関に振り込んでください。※ 2025年度より現金書留は不可となりました。
- ・口座に振込の際はATM利用の振込者名にクラブ名と大会日、大会名(一部分で可)を明記してください。
(例:キョウトクラブ 0412 ラージョセン)
ゆうちょ銀行 口座番号 00970-9-106383 加入者名 京都卓球協会
※2025年度より京都中央信用金庫口座は利用不可となりました。
※2026年度よりゆうちょ銀行 14400-2-33465521 口座は利用不可とします。

その他

- ・参加選手は、必ずゼッケンを着用のこと。
・ゲームシャツは明らかに異なる色のものを2着以上持参してください。
- ・大会中の負傷・物品紛失等の事故には一切責任を負いません。
- ・事務所は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府スポーツセンター内
(一社)京都府卓球協会 TEL 080-2467-4871 / FAX 075-692-3482
- ・問合せ対応時間 月～金曜の 10:00～18:00(尚時間外緊急の場合は上記の携帯電話へメッセージを入れてください)
- ・京都卓球協会事務所は、京都府スポーツ協会が運営する、卓球の他に 17 競技団体が入室している京都府スポーツ団体事務室内にあります。従いまして、防犯上等々の理由により参加申込等のための入室はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ・参加申込書をご持参の場合は京都テルサ東館1階の「卓球」表示のポストに投入し事務所への入室はご遠慮ください。

☆参加申込、その他のお問合せ等々につきましては、必ずチーム代表者よりお願いします。

チーム代表者以外の方からのお問合せについては勝手ながら対応できませんので

ご承知おきください。